

# 令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人ハートキッズ・ジャパン

## 1 事業の成果

特定非営利活動法人を設立。心臓病に関する教育及び啓発事業を実施するため、ウェブサイト及びFacebook等のSNS紹介ページを作成したほか、各種イベントの参加及び主催を通じて、心臓病を持つこどもについて理解を深める活動を行った。

また、心臓病を持つ子どもと家族の支援事業を実施するため、クリスマスに、千葉大学附属病院小児科病棟へサンタクロース訪問を行い、入院中の子供たちを勇気づけるためにプレゼントを配布した。

加えて、基幹事業として、重篤な先天性心疾患である単心室症の子どもの救命率向上のために、「ホームモニタリングプログラム」の日本への普及を目指しており、当該プログラムを導入する病院が決まり、令和4年6月以降に開始するため、ホームモニタリングプログラムで使うスマートフォンアプリを作成する等の準備を進めている。

ウェブサイトは週約20名の閲覧があり、PPECという外部団体と協力を構築し、千葉市を起点に地域の方に心臓病について理解してもらう機会を作ることができた1年であった。

## 2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 心臓病に関する教育及び啓発事業	ウェブサイト・Facebook等のSNSを通じた広報活動。	随時	法人事務所	8名	一般市民、小中学生、心臓病を持つ子どもたちと家族、医療従事者、胎児医療に関する医師、看護師等 延べ150人
	千葉市科学フェスタに参加をして、重症コロナ感染の最終手段として用いられるECMOに触れてもらう機会を創出するため、機器展示とその紹介を行った。	令和3年10月	千葉市きぼーる		
	1日心臓外科医を子どもたちに体験してもらい、心臓病や人体の血液の流れについて理解を深めてもらうための「ハートキッズ教室」を開催した。	令和3年10月	千葉市科学館		
	最新の心臓病に関する研究成果を説明・発表し、大人の聴講者にも心臓病についての理解を深めてもらう「大人の楽しむ科学教室」を開催した。	令和3年11月	千葉市科学館		

(2) 心臓病 を持つ こども と家族 の支援 事業	入院中の子どもたちを励ます ために、社会福祉法人「父の樹 会」で製作された木工おもちゃ を、クリスマスの日に、サンタ クロースから入院中の子供たち にプレゼントをした。	令和3年 12月 25日	千葉大学 附属病院 小児病棟	6名	入院中の子 どもたちと家族 40人
	単心室症の子どもの救命率向 上へのための「ホームモニタリ ングプログラム」の導入に向 け、海外団体とのミーティン グ、導入予定病院との交渉、 機器・パンフレット準備、ス マートフォンアプリの開発を 行った。	随時	インター ネット上 で の 紹 介 、 病 院、 家庭	5名	一般市民、心 臓病を持つ子 どもたちと家 族、治療に關 わる医師、看 護師 等 50人/月